

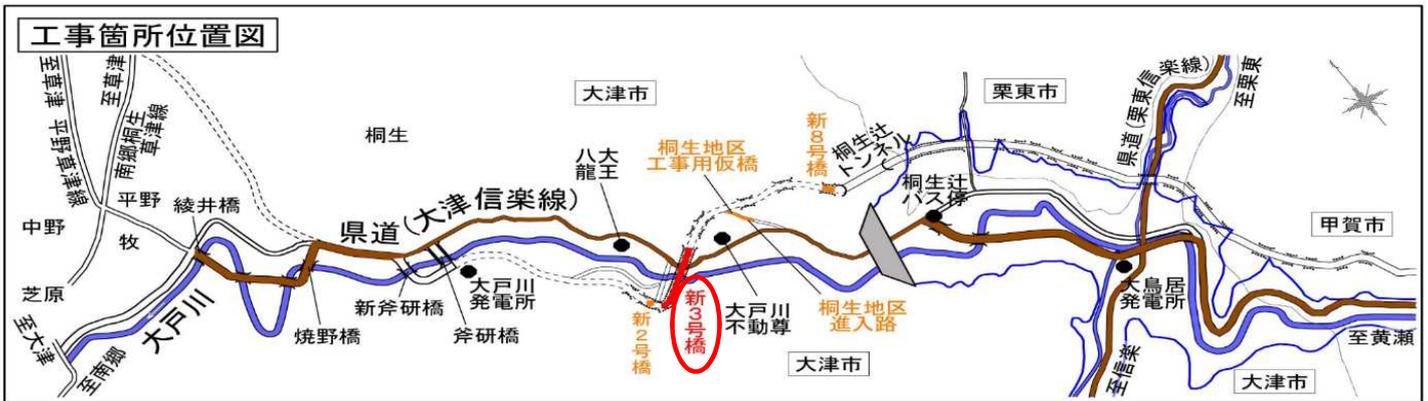
大津信楽線付替工事ニュース



バックナンバーはQRコードを読み込み大戸川ダム工事事務所HPへ

工事名：大津信楽線新3号橋工事(大戸川の上空40mを横断する長さ267mの橋梁上下部工事です。)

平成29年7月14日



コンクリートは生き物？ 長生きの秘訣は？

コンクリートは、主にセメント、水、砕石を混ぜて作られています。丁寧に施工することで、長生きで強い構造物を作ることができます。そこで、今回の橋梁では、型枠を外した後のコンクリートに、**特殊なテープ『コンクリート保水養生テープ』**を貼付け、コンクリート表面からの水分の蒸発を防止し、長期にわたって、水和反応を促進しています。水和反応とは、水とセメントが結合する化学反応のことで、これをしっかりと促進してあげることで、耐久性のある丈夫な橋を造ることができます。



橋桁に貼り付けてあるものは

100年以上長生きする丈夫な橋が誕生するわけですっ！”

橋桁の外側



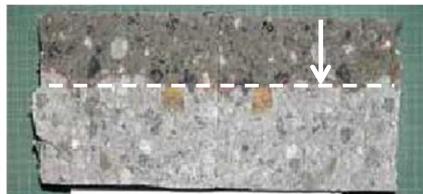
橋桁の内側



【表面緻密化(透水性)の実験結果】



①無処理：水の浸透深さが深い



②テープ貼付：水の浸透深さが浅い



ポイント

左図は、コンクリートの透水性の実験結果です。一定期間、保水テープを貼付けた②は、①と比較して水の浸透深さが非常に浅く、表面が緻密化されていることがよく分かります。

『コンクリート保水養生テープ』

白色フィルムに「コンクリート養生中」という文字を印刷した[幅610mm 1巻の長さ50m]の特殊なテープです。



☀️ 真夏本番、7月に入りました。梅雨の終わりが近づくこの時期は、南西の方から暖かくて湿った空気のかたまりや南方の暖かい湿った空気が吹き付けてくることから大雨をもたらす可能性が非常に高くなります。

当現場は、大戸川2号堰堤『大鳥居観測地点』に位置しており、河川ライブカメラを設置しています。右記のQRコードから、常時水位を確認できますので、是非ご活用ください。

【手順】
ホームページ内のLIVEカメラ映像→ID・PASSを入力→シングルタブ→プリセット 4(標尺)



川田建設(株) KAWADA CONSTRUCTION CO., LTD.

大津信楽線新3号橋工事事務所

〒520-2161

滋賀県大津市上田上桐生町地先

TEL : 077-549-0103

FAX : 077-549-0109

携帯からは、こちらのQRコードを読み込んでください。HPにつながります。



大津信楽線付替工事ニュース

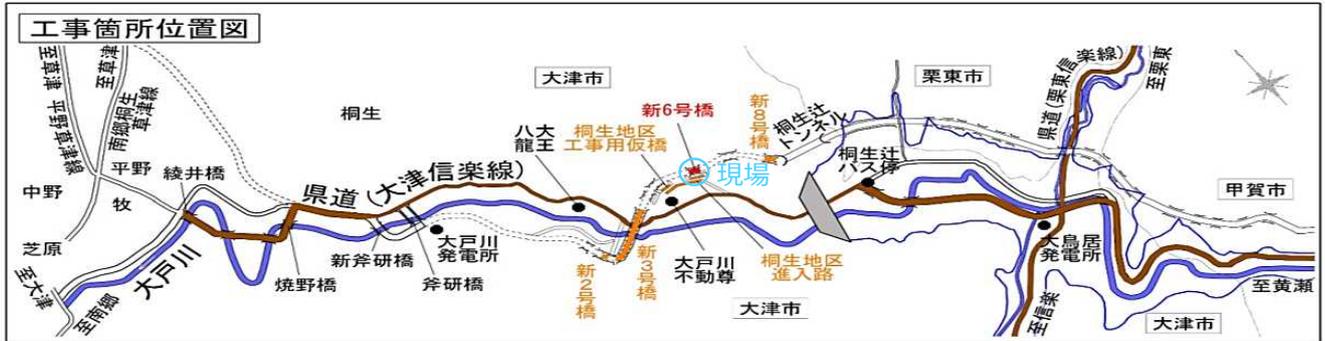
平成29年7月14日



バックパ-はQR
コードを読み
込み大戸川がA工事
事務所HPへ

工事名：大津信楽線新6号橋下部その他工事

(付替県道新6号橋の橋台を2基施工します。橋台を施工するための工用仮橋26mを施工します。)



マシンガイダンスを搭載した掘削機械の搬入中



掘削機械作業中



【ICT技術-マシンガイダンスとは】前回紹介した3Dスキャナーによる画像データから掘削位置が特定されており、そのデータを掘削機械に記憶させます。GPSにて掘削機械の位置を特定することにより、機械に搭載しているモニターからバケットに沿って掘削計画線が確認できるようになります。さらに、バケットは掘削計画線を超える掘削を行わないよう制御されており、自動的に計画どおりの掘削が行えます。従来の掘削方法のように、掘削のための位置出し等の準備に人手が掛からなくなりました。

掘削面整形中



運転席からの視界です



橋台の施工箇所へは車を降りて約40mの階段の上り下りがとれない夏場は大変です。

梅雨時期の掘削工事は、斜面の安定とともに土砂等の流出のないように十分に注意して作業を進めてまいります。

【今後の予定】

継続してA1橋台の掘削を進めて行きます。ICT技術の普及に向け自治体さんの見学会も予定しています。

施工中に注意だよ



株式会社 内田組

【現場事務所】 滋賀県大津市上田上桐生町地先

【電話】 077-549-1355

【FAX】 077-549-1355